「治安に関する世論調査」の概要

内閣府政府広報室

1　調　査　目　的　　治安に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。

2　調　査　項　目　　(1) 治安に対する意識
(2) 犯罪に対する不安
(3) 警察に対する要望

3　関　係　省　庁　　警察庁

4　調　査　対　象　　(1) 母 集 団　全国18歳以上の日本国籍を有する者
(2) 標 本 数　3,000人
(3) 抽出方法　層化２段無作為抽出法

5　調　査　時　期　　令和３年12月16日～令和４年１月23日

6　調　査　方　法　　郵送法

7　調査実施機関　　一般社団法人　中央調査社

8　回　収　結　果　　(1) 有効回収数(率)　1,790人（59.7%）
(2) 調査不能数(率)　1,210人（40.3%）

－不能内訳－

宛先不明による返送	12	未返送	1,095	白　票	6
代理回答・記入不備	68	期間外	6	災　害	0
その他	23				

9　性･年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
				%					%					%
男女計	18～19歳	86	45	52.3	男性	18～19歳	37	18	48.6	女性	18～19歳	49	27	55.1
	20～29歳	261	118	45.2		20～29歳	141	54	38.3		20～29歳	120	64	53.3
	30～39歳	386	226	58.5		30～39歳	197	110	55.8		30～39歳	189	116	61.4
	40～49歳	505	299	59.2		40～49歳	269	142	52.8		40～49歳	236	157	66.5
	50～59歳	486	277	57.0		50～59歳	255	134	52.5		50～59歳	231	143	61.9
	60～69歳	447	310	69.4		60～69歳	213	149	70.0		60～69歳	234	161	68.8
	70歳以上	829	515	62.1		70歳以上	358	258	72.1		70歳以上	471	257	54.6
計		3,000	1,790	59.7	計		1,470	865	58.8	計		1,530	925	60.5

調査結果の概要

1　治安に対する意識

(1) 日本は安全・安心な国か

現在の日本が、治安がよく、安全で安心して暮らせる国だと思うか聞いたところ、「そう思う」とする者の割合が 85.1%（「そう思う」24.5%＋「どちらかといえばそう思う」60.6%）、「そう思わない」とする者の割合が 14.0%（「どちらかといえばそう思わない」9.9%＋「そう思わない」4.0%）となっている。

都市規模別に見ると、「そう思わない」とする者の割合は小都市で高くなっている。

年齢別に見ると、「そう思わない」とする者の割合は 70 歳以上で高くなっている。

（図１、表１）

図１　日本は安全・安心な国か
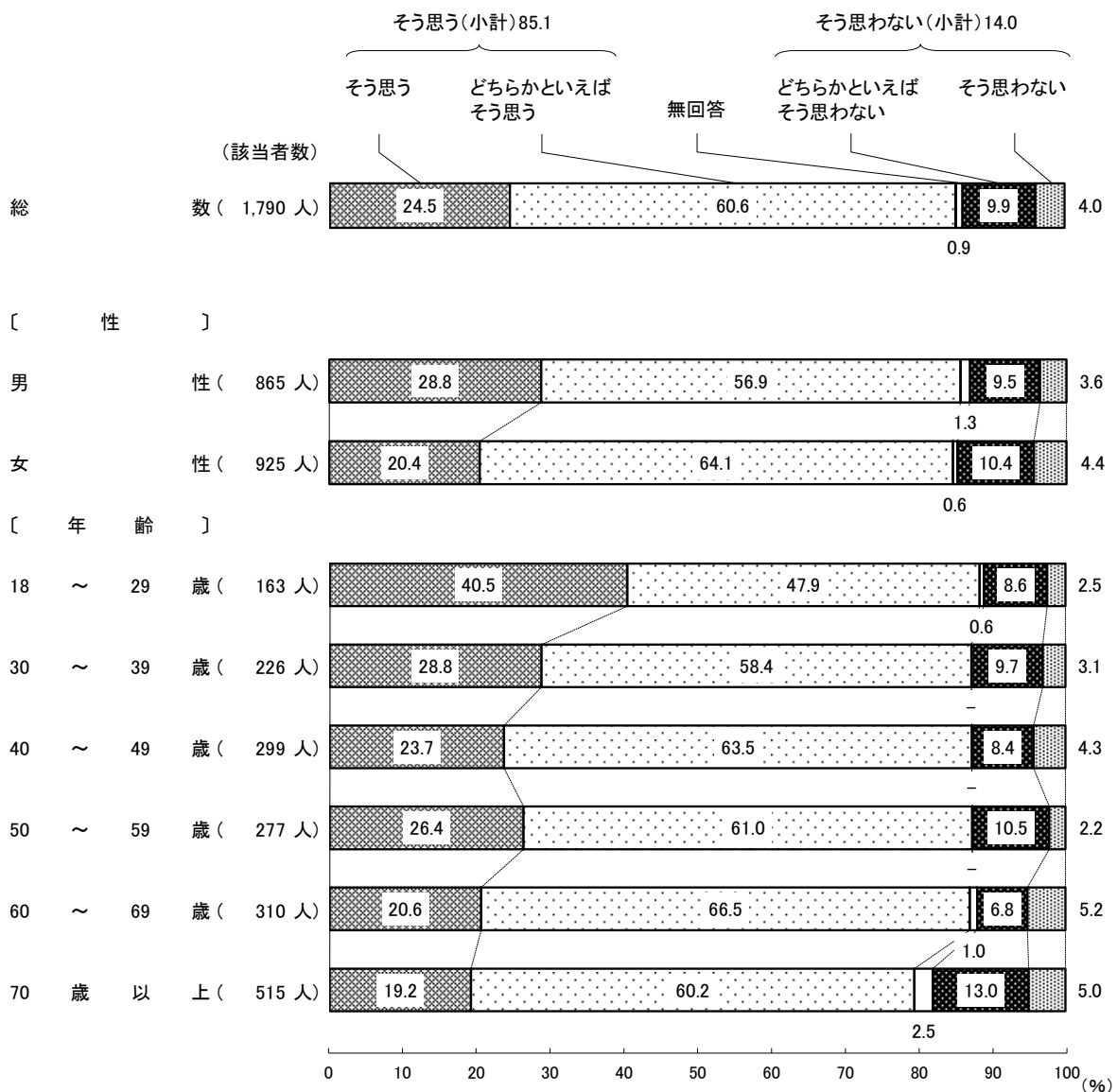
表１　日本は安全・安心な国か

	該当者数	そう思う（小計）	そう思う	どちらかといえばそう思う	そう思わない（小計）	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	85.1	24.5	60.6	14.0	9.9	4.0	0.9
〔都市規模〕								
大都市	515	87.6	26.0	61.6	11.8	8.7	3.1	0.6
東京都区部	116	89.7	29.3	60.3	9.5	6.9	2.6	0.9
政令指定都市	399	87.0	25.1	61.9	12.5	9.3	3.3	0.5
中都市	747	85.4	24.2	61.2	13.4	10.0	3.3	1.2
小都市	371	81.7	25.1	56.6	17.5	12.4	5.1	0.8
町村	157	83.4	19.1	64.3	15.3	7.6	7.6	1.3
〔性〕								
男性	865	85.7	28.8	56.9	13.1	9.5	3.6	1.3
女性	925	84.5	20.4	64.1	14.8	10.4	4.4	0.6
〔年齢〕								
18～29歳	163	88.3	40.5	47.9	11.0	8.6	2.5	0.6
30～39歳	226	87.2	28.8	58.4	12.8	9.7	3.1	－
40～49歳	299	87.3	23.7	63.5	12.7	8.4	4.3	－
50～59歳	277	87.4	26.4	61.0	12.6	10.5	2.2	－
60～69歳	310	87.1	20.6	66.5	11.9	6.8	5.2	1.0
70歳以上	515	79.4	19.2	60.2	18.1	13.0	5.0	2.5

表１－参考　日本は安全・安心な国か

	該当者数	そう思う（小計）	そう思う	どちらかといえばそう思う	そう思わない（小計）	どちらかといえばそう思わない（注１）	そう思わない	どちらともいえない	わからない
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	2,097	42.4	11.6	30.9	54.7	36.5	18.2	2.2	0.7
平成18年12月調査	1,795	46.1	12.3	33.9	52.5	35.7	16.9	0.9	0.4
平成24年７月調査	1,956	59.7	14.7	45.0	39.4	25.4	14.0	※	0.9
平成29年９月調査（うち20歳以上）	1,745	80.3	28.8	51.5	18.9	13.2	5.6	※	0.9
平成29年９月調査	1,765	80.2	28.9	51.3	18.9	13.3	5.7	※	0.8

（注１）平成18年12月調査までは、「あまりそう思わない」となっている。
（注２）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

(2) 最近の治安に関する認識

ここ 10 年で日本の治安はよくなったと思うか聞いたところ、「よくなったと思う」とする者の割合が 44.0%(「よくなったと思う」8.5%＋「どちらかといえばよくなったと思う」35.4%)、「悪くなったと思う」とする者の割合が 54.5%(「どちらかといえば悪くなったと思う」44.5%＋「悪くなったと思う」10.1%)となっている。

都市規模別に見ると、大きな差異は見られない。

性別に見ると、「よくなったと思う」とする者の割合は男性で、「悪くなったと思う」とする者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「よくなったと思う」とする者の割合は 18～29 歳、70 歳以上で、「悪くなったと思う」とする者の割合は 50 歳代、60 歳代で、それぞれ高くなっている。(図２、表２)

図２ 最近の治安に関する認識

表２　最近の治安に関する認識

	該当者数	よくなったと思う（小計）	よくなったと思う	どちらかといえばよくなったと思う	悪くなったと思う（小計）	どちらかといえば悪くなったと思う	悪くなったと思う	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	44.0	8.5	35.4	54.5	44.5	10.1	1.5
〔都市規模〕								
大都市	515	42.7	7.6	35.1	55.7	45.8	9.9	1.6
東京都区部	116	40.5	6.0	34.5	57.8	45.7	12.1	1.7
政令指定都市	399	43.4	8.0	35.3	55.1	45.9	9.3	1.5
中都市	747	45.9	9.9	36.0	53.0	43.5	9.5	1.1
小都市	371	43.1	7.8	35.3	55.3	45.0	10.2	1.6
町村	157	40.8	7.0	33.8	56.1	43.3	12.7	3.2
〔性〕								
男性	865	48.6	10.4	38.2	50.2	40.1	10.1	1.3
女性	925	39.7	6.8	32.9	58.6	48.5	10.1	1.7
〔年齢〕								
18～29歳	163	64.4	19.6	44.8	34.4	30.1	4.3	1.2
30～39歳	226	49.1	11.1	38.1	50.4	39.4	11.1	0.4
40～49歳	299	40.5	5.4	35.1	58.9	45.5	13.4	0.7
50～59歳	277	30.7	3.6	27.1	68.2	56.7	11.6	1.1
60～69歳	310	34.2	8.4	25.8	64.5	53.2	11.3	1.3
70歳以上	515	50.3	8.5	41.7	46.8	38.8	8.0	2.9

表２－参考　最近の治安に関する認識

	該当者数	よくなったと思う（小計）	よくなったと思う	どちらかといえばよくなったと思う	悪くなったと思う（小計）	どちらかといえば悪くなったと思う	悪くなったと思う	どちらともいえない	わからない
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	2,097	7.1	1.5	5.5	86.6	42.8	43.8	5.1	1.2
平成18年12月調査	1,795	11.3	2.4	8.9	84.3	46.6	37.7	4.0	0.4
平成24年７月調査	1,956	15.8	2.5	13.3	81.1	52.6	28.6	※	3.1
平成29年９月調査（うち20歳以上）	1,745	35.3	8.1	27.2	61.0	48.7	12.3	※	3.7
平成29年９月調査	1,765	35.5	8.1	27.4	60.8	48.6	12.2	※	3.6

（注１）「あなたは、ここ10年間で日本の治安はよくなったと思いますか。それとも、悪くなったと思いますか。この中から１つだけお答えください。」と聞いている。
（注２）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

(3) 日本社会に関する認識

治安に関連して、いまの日本社会について、どのように考えているか聞いたところ、「偽の情報を含め様々な情報がインターネット上で氾濫し、それが容易に手に入るようになった」を挙げた者の割合が 64.4％と最も高く、以下、「人と人とのつながりが希薄となった」(54.1％)、「犯罪に対する刑罰が軽い」（40.8％）、「国民の規範意識が低下した」（33.0％）、「オンラインでの取引や業務におけるセキュリティ対策が不十分だ」（29.5％）などの順となっている。（複数回答、上位５項目）

都市規模別に見ると、「人と人とのつながりが希薄となった」を挙げた者の割合は小都市で高くなっている。

性別に見ると、「偽の情報を含め様々な情報がインターネット上で氾濫し、それが容易に手に入るようになった」を挙げた者の割合は女性で、「犯罪に対する刑罰が軽い」、「国民の規範意識が低下した」を挙げた者の割合は男性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「人と人とのつながりが希薄となった」、「国民の規範意識が低下した」を挙げた者の割合は 50 歳代で、「オンラインでの取引や業務におけるセキュリティ対策が不十分だ」を挙げた者の割合は 60 歳代で、それぞれ高くなっている。 （図３、表３）

図３　日本社会に関する認識
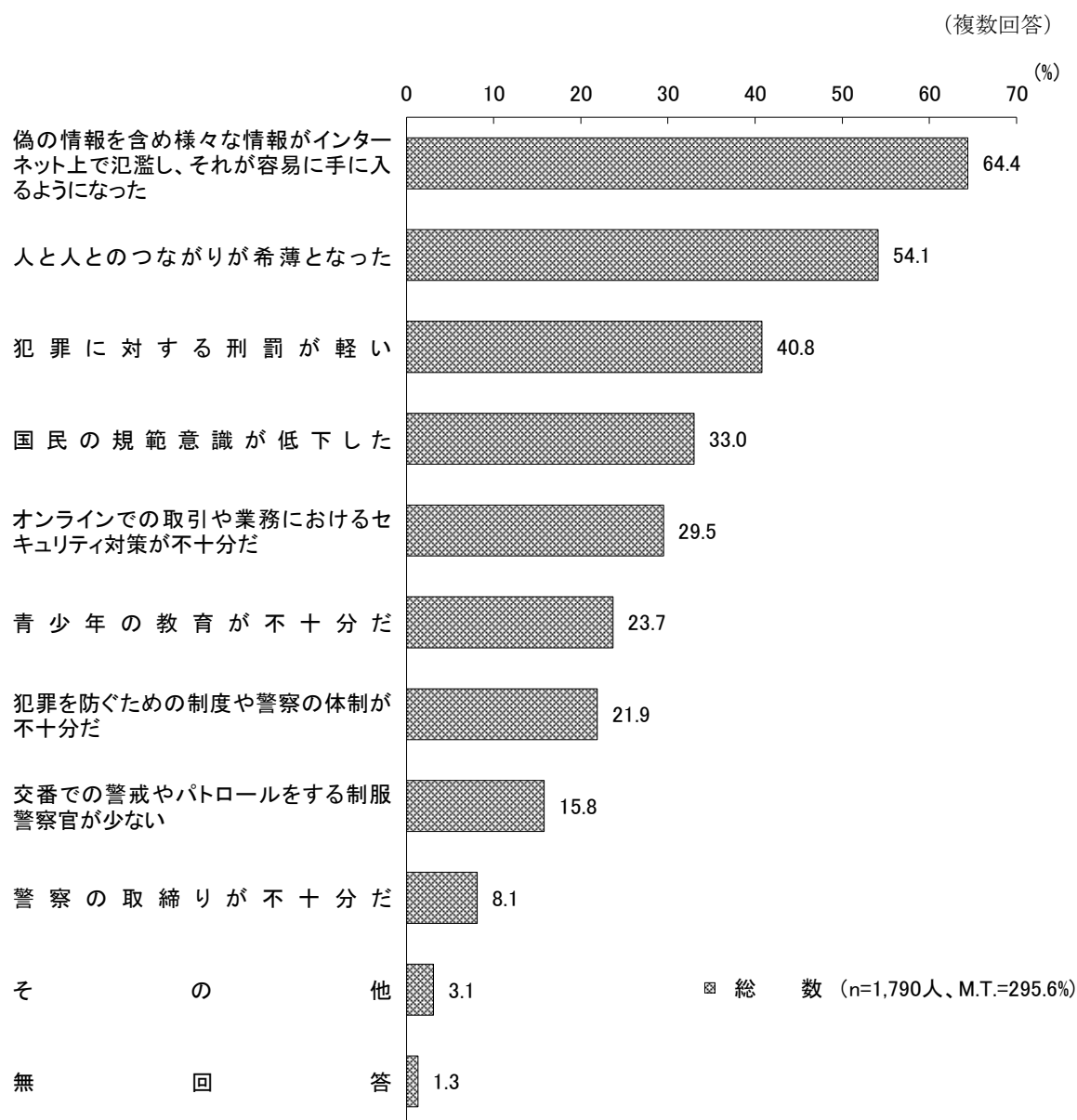
表３　日本社会に関する認識

（複数回答）

	該当者数	偽の情報を含め様々な情報がインターネット上で氾濫し、それが容易に手に入るようになった	人と人とのつながりが希薄となった	犯罪に対する刑罰が軽い	国民の規範意識が低下した	オンラインでの取引や業務におけるセキュリティ対策が不十分だ	青少年の教育が不十分だ	犯罪を防ぐための制度や警察の体制が不十分だ	交番での警戒やパトロールをする制服警察官が少ない	警察の取締りが不十分だ	その他	無回答	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	64.4	54.1	40.8	33.0	29.5	23.7	21.9	15.8	8.1	3.1	1.3	295.6
〔都市規模〕													
大都市	515	64.7	52.2	43.9	32.4	31.3	24.5	23.5	16.7	7.6	3.5	1.0	301.2
東京都区部	116	60.3	52.6	37.1	34.5	29.3	21.6	26.7	12.9	6.9	5.2	0.9	287.9
政令指定都市	399	65.9	52.1	45.9	31.8	31.8	25.3	22.6	17.8	7.8	3.0	1.0	305.0
中都市	747	65.6	53.9	37.6	32.0	30.7	24.1	22.0	16.9	9.8	3.1	0.8	296.4
小都市	371	62.3	59.0	41.2	36.9	24.8	21.3	19.1	13.2	6.7	3.5	1.9	290.0
町村	157	62.4	49.0	44.6	29.9	29.3	25.5	22.9	14.0	5.1	1.3	3.2	287.3
〔性〕													
男性	865	59.7	52.6	43.6	35.3	29.9	23.9	21.7	15.8	9.2	4.3	1.0	297.1
女性	925	68.8	55.5	38.2	30.8	29.1	23.6	22.1	15.8	7.0	2.1	1.5	294.3
〔年齢〕													
18～29歳	163	65.6	36.8	33.1	14.7	28.2	22.7	18.4	6.7	7.4	3.1	1.8	238.7
30～39歳	226	61.9	52.2	41.6	27.0	31.9	19.5	27.0	11.5	6.6	6.6	0.4	286.3
40～49歳	299	65.6	50.5	39.5	34.4	25.8	20.7	26.4	13.7	7.7	3.0	0.3	287.6
50～59歳	277	68.6	61.4	40.1	39.7	32.9	24.9	21.3	13.0	6.1	3.2	-	311.2
60～69歳	310	67.1	55.5	40.6	37.4	34.2	26.1	21.9	17.1	6.1	2.6	1.0	309.7
70歳以上	515	60.4	57.7	44.1	34.2	26.4	25.6	18.4	22.5	11.5	1.9	2.9	305.6

表３－参考１　日本社会に関する認識

（複数回答）

	該当者数	新しい手口の犯罪が出現した	地域社会の連帯意識が希薄となった	様々な情報が氾濫し、それが容易に手に入るようになった	犯罪に対する刑罰が軽い	青少年の教育が不十分だ	国民の規範意識が低下した	交番での警戒やパトロールをする制服警察官が少ない	警察の取締りが不十分だ	その他	特にない	わからない	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成29年９月調査	1,765	65.2	54.6	49.2	38.4	37.3	34.0	18.8	16.2	0.7	1.5	1.0	316.9

（注）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

表３－参考２　治安が悪くなったと思う原因

（ここ10年間で日本の治安は「どちらかといえば悪くなったと思う」、「悪くなったと思う」と答えた者に、複数回答）

	該当者数	地域社会の連帯意識が希薄となったから	景気が悪くなったから	様々な情報が氾濫し、それが容易に手に入るようになったから	青少年の教育が不十分だから	国民の規範意識が低下したから	犯罪に対する刑罰が軽いから	来日外国人による犯罪が増えたから（注１）	交番での警戒やパトロールをする制服警察官が少ないから	警察の取締りが不十分だから	暴力団や窃盗団などの犯罪組織が増えたから	その他	わからない	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	1,816	43.8	38.6	40.6	47.0	31.9	29.8	54.4	17.7	18.8	20.4	1.4	0.9	345.5
平成18年12月調査	1,513	49.0	29.7	43.8	48.1	37.2	39.3	55.1	20.9	18.1	19.3	1.3	0.8	362.5
平成24年７月調査	1,587	54.9	47.4	44.7	43.8	42.8	29.1	28.2	17.6	17.3	13.5	2.1	0.7	342.2

（注１）平成16年７月調査では、「外国人の不法滞在者が増えたから」となっている。
（注２）「治安が悪くなった原因は何だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

２　犯罪に対する不安

(1) 不安を感じる犯罪等

新型コロナウイルス感染症拡大やデジタル化の進展などにより社会が変化する中、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安になる犯罪などは何か聞いたところ、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」を挙げた者の割合が 52.6％、「不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪」を挙げた者の割合が 52.3％、「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」を挙げた者の割合が 50.2％と高く、以下、「殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪」（43.5％）、「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」（39.6％）などの順となっている。（複数回答、上位５項目）

都市規模別に見ると、「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」を挙げた者の割合は小都市で高くなっている。

性別に見ると、「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」を挙げた者の割合は 50 歳代、70 歳以上で、「不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪」を挙げた者の割合は 30 歳代から 50 歳代で、「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」、「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」を挙げた者の割合は 70 歳以上で、それぞれ高くなっている。（図４、表４）

図４　不安を感じる犯罪等
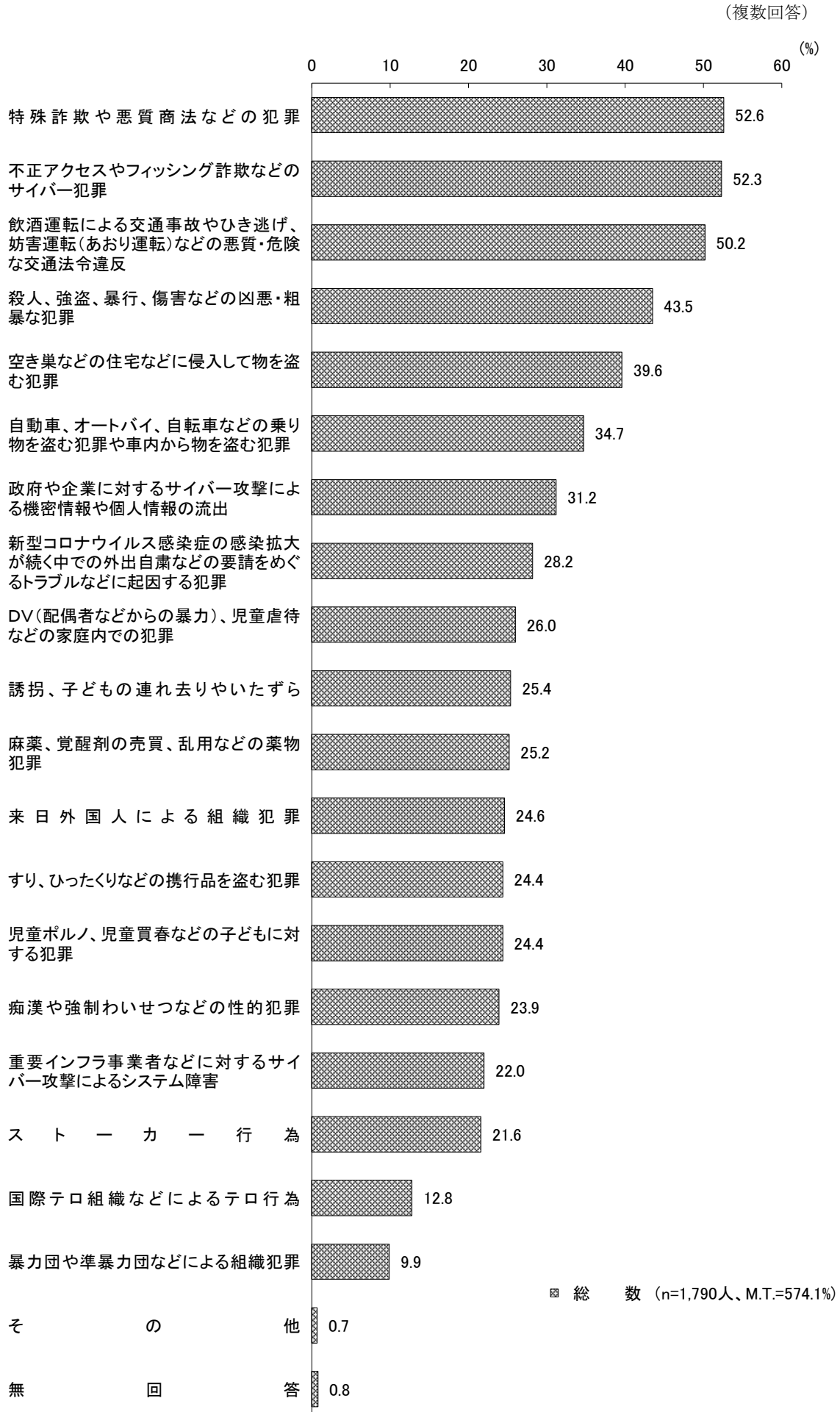
表４　不安を

	該当者数	特殊詐欺や悪質商法などの犯罪	不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪	飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反	殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪	空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪	自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪	政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中での外出自粛などの要請をめぐるトラブルなどに起因する犯罪	ＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの家庭内での犯罪
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	52.6	52.3	50.2	43.5	39.6	34.7	31.2	28.2	26.0
〔都市規模〕										
大都市	515	51.1	55.0	50.3	43.1	35.0	33.2	33.8	29.1	26.6
東京都区部	116	52.6	52.6	49.1	43.1	30.2	29.3	37.9	34.5	26.7
政令指定都市	399	50.6	55.6	50.6	43.1	36.3	34.3	32.6	27.6	26.6
中都市	747	52.7	53.7	49.1	44.3	39.6	35.9	29.9	28.5	25.4
小都市	371	55.3	48.2	52.3	41.0	45.8	36.1	30.5	28.3	25.9
町村	157	50.3	47.1	49.7	47.1	40.1	30.6	31.2	23.6	27.4
〔性〕										
男性	865	53.8	54.3	48.1	42.8	36.8	36.5	33.1	28.6	23.1
女性	925	51.5	50.5	52.1	44.2	42.3	33.0	29.5	27.9	28.8
〔年齢〕										
18～29歳	163	38.7	54.0	36.8	41.1	21.5	21.5	31.3	33.7	23.9
30～39歳	226	44.2	61.5	41.6	43.8	38.1	38.5	40.3	36.3	31.0
40～49歳	299	47.5	61.9	48.8	40.8	38.1	33.4	30.4	29.4	25.4
50～59歳	277	59.6	66.8	49.1	44.0	39.7	41.9	37.5	32.5	29.6
60～69歳	310	56.5	49.7	54.2	43.9	43.5	33.9	27.7	25.5	26.8
70歳以上	515	57.5	36.1	57.1	45.2	44.5	34.6	26.4	21.6	22.5

表４－参考　不安を

	該当者数	インターネットを利用した犯罪	振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺（注１）	空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪（注２）	暴行、傷害などの粗暴な犯罪	すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪（注３）	飲酒運転による交通事故、ひき逃げなどの悪質・危険な交通法令違反	自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪（注４）	誘拐、子供の連れ去りやいたずら	殺人、強盗などの凶悪な犯罪
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	2,097	24.2	28.4	55.3	43.0	49.5	30.5	37.2	38.9	34.7
平成18年12月調査	1,795	39.9	41.4	53.1	42.2	50.0	49.9	40.3	42.5	34.4
平成24年７月調査	1,956	42.3	43.4	51.1	45.3	49.4	45.1	39.7	31.3	31.2
平成29年９月調査（うち20歳以上）	1,745	60.7	50.4	50.3	46.1	45.5	42.2	39.0	38.7	38.2
平成29年９月調査	1,765	60.7	50.2	50.1	46.1	45.4	42.3	39.0	38.5	38.3

（注１）平成16年７月調査では、「いわゆる「オレオレ詐欺」や悪質商法などの詐欺」となっている。
（注２）平成18年12月調査までは、「自宅に入る空き巣などの犯罪」となっている。
（注３）平成18年12月調査までは、「すり、ひったくりなどの犯罪」となっている。
（注４）平成18年12月調査までは、「自動車、オートバイなどの乗り物盗や車内の物を盗む車上ねらい」となっている。
（注５）平成18年12月調査までは、「ヤミ金融事犯」となっている。
（注６）平成29年９月調査までは、「あなたが、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安になる犯罪は何ですか。
この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。
（注７）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

感じる犯罪等

（複数回答）

誘拐、子どもの連れ去りやいたずら	麻薬、覚醒剤の売買、乱用などの薬物犯罪	来日外国人による組織犯罪	すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪	児童ポルノ、児童買春などの子どもに対する犯罪	痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	重要インフラ事業者などに対するサイバー攻撃によるシステム障害	ストーカー行為	国際テロ組織などによるテロ行為	暴力団や準暴力団などによる組織犯罪	その他	無回答	計(M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
25.4	25.2	24.6	24.4	24.4	23.9	22.0	21.6	12.8	9.9	0.7	0.8	574.1
24.1	25.6	24.3	28.0	24.5	27.2	23.1	21.7	14.8	9.1	1.0	0.6	581.0
19.8	19.0	30.2	31.0	19.8	25.9	31.0	24.1	18.1	8.6	-	1.7	585.3
25.3	27.6	22.6	27.1	25.8	27.6	20.8	21.1	13.8	9.3	1.3	0.3	579.7
24.2	23.7	24.8	24.4	24.0	23.3	21.6	22.5	11.5	10.0	0.4	0.9	570.4
28.8	27.2	26.1	22.9	26.4	22.4	22.4	19.1	12.1	10.0	1.1	0.8	582.7
27.4	26.1	21.0	16.6	21.7	19.1	19.7	22.9	14.0	11.5	0.6	1.3	549.0
21.3	25.9	30.1	21.6	22.1	21.5	26.2	20.5	14.2	11.3	1.0	0.8	573.5
29.3	24.5	19.5	27.0	26.6	26.1	18.1	22.7	11.5	8.5	0.4	0.9	574.7
17.2	21.5	9.2	20.2	15.3	20.9	20.9	23.3	5.5	4.3	0.6	0.6	462.0
40.3	21.2	19.5	29.6	28.3	24.8	29.6	20.4	15.0	10.6	1.8	-	616.4
32.1	23.7	24.4	26.1	28.8	24.1	24.7	22.7	12.4	5.7	0.3	0.7	581.6
21.3	27.1	33.2	28.2	21.3	28.2	28.9	27.1	22.7	12.3	0.4	-	651.3
22.6	25.8	27.1	25.5	22.6	18.7	18.1	21.9	14.2	9.4	0.6	1.0	569.0
21.6	27.6	25.6	19.8	25.8	25.0	16.1	17.9	8.2	12.8	0.8	1.7	548.3

感じる犯罪

（複数回答）

痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	ストーカー行為	国際テロ組織などによるテロ行為	来日外国人による組織犯罪	麻薬、覚せい剤の売買、乱用などの薬物犯罪	ヤミ金融関連の犯罪（注5）	暴力団による組織犯罪	暴走族の共同危険行為や騒音運転などの暴走行為	その他	特にない	わからない	計(M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
23.2	17.1	14.7	※	13.4	13.9	※	20.7	0.5	3.4	0.7	449.3
28.2	17.5	13.2	※	13.9	17.5	※	17.2	0.2	2.5	0.6	504.6
31.3	24.8	※	※	21.9	16.1	※	18.6	0.4	4.3	0.6	496.8
37.7	33.1	26.4	26.1	25.0	18.2	15.2	※	0.3	2.3	0.5	595.8
37.6	33.1	26.5	25.9	25.1	18.2	15.2	※	0.3	2.3	0.5	595.4

(2) 不安を感じる場所

自分や身近な人が犯罪に遭うかもしれないと不安になる場所はどこか聞いたところ、「インターネット空間」を挙げた者の割合が 53.9%、「道路上」を挙げた者の割合が 50.7%、「繁華街」を挙げた者の割合が 47.9%と高く、以下、「電車、バス、飛行機などの乗り物の中」(37.0%)などの順となっている。(複数回答、上位４項目)

性別に見ると、「道路上」、「電車、バス、飛行機などの乗り物の中」を挙げた者の割合は女性で、「繁華街」を挙げた者の割合は男性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「インターネット空間」を挙げた者の割合は 18～29 歳から 50 歳代で高くなっている。(図５、表５)

図５　不安を感じる場所
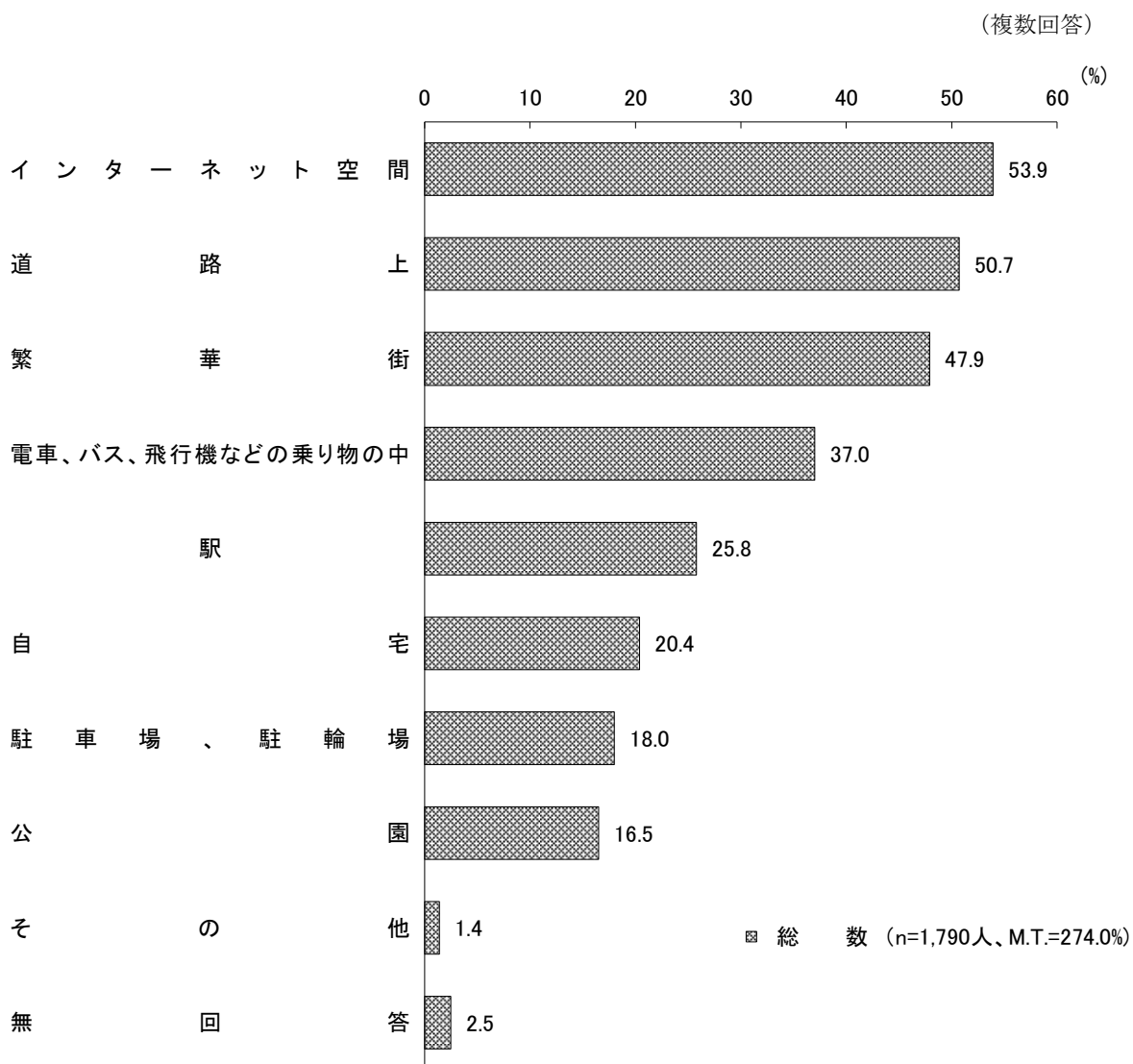
表５　不安を感じる場所

（複数回答）

	該当者数	インターネット空間	道路上	繁華街	電車、バス、飛行機などの乗り物の中	駅	自宅	駐車場、駐輪場	公園	その他	無回答	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	53.9	50.7	47.9	37.0	25.8	20.4	18.0	16.5	1.4	2.5	274.0
〔都市規模〕												
大都市	515	54.0	52.6	50.5	40.4	26.8	16.1	14.4	18.4	1.4	1.2	275.7
東京都区部	116	52.6	48.3	55.2	41.4	34.5	19.8	11.2	20.7	1.7	2.6	287.9
政令指定都市	399	54.4	53.9	49.1	40.1	24.6	15.0	15.3	17.8	1.3	0.8	272.2
中都市	747	53.5	51.8	48.9	36.7	26.4	20.3	19.0	16.2	0.8	2.8	276.4
小都市	371	56.9	46.6	42.6	31.0	21.8	24.8	20.5	14.6	2.7	3.5	265.0
町村	157	47.8	49.0	47.1	42.0	28.7	24.8	19.1	15.9	1.3	2.5	278.3
〔性〕												
男性	865	53.2	47.4	51.7	33.9	23.6	19.4	17.1	15.1	1.5	2.7	265.5
女性	925	54.5	53.8	44.3	40.0	27.8	21.4	18.8	17.7	1.3	2.3	281.9
〔年齢〕												
18 ～ 29 歳	163	62.0	44.8	42.3	41.1	41.7	14.7	14.1	11.7	2.5	2.5	277.3
30 ～ 39 歳	226	61.9	50.9	46.0	39.4	32.3	20.4	26.1	26.1	3.1	0.9	307.1
40 ～ 49 歳	299	69.2	48.8	47.2	34.4	25.8	20.1	15.4	14.7	1.3	1.0	277.9
50 ～ 59 歳	277	70.4	50.9	52.7	41.5	29.2	22.7	14.1	15.5	1.1	1.1	299.3
60 ～ 69 歳	310	51.0	52.9	51.9	41.0	21.0	22.6	17.7	11.6	1.9	2.6	274.2
70 歳以上	515	31.7	52.2	45.8	31.5	18.8	20.0	19.4	18.3	0.2	4.7	242.5

表５－参考　不安を感じる場所

（複数回答）

	該当者数	インターネット空間	繁華街	路上	電車、バス、飛行機などの乗り物の中（注１）	公園	駅	駐車場、駐輪場（注２）	エレベーター	自宅	その他	特にない	わからない	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	2,097	19.1	45.0	53.9	15.9	33.9	22.5	22.6	20.1	18.2	1.0	6.8	1.5	260.4
平成18年12月調査	1,795	40.1	44.7	60.2	15.5	37.4	19.3	24.5	21.5	15.9	0.4	4.8	0.7	285.2
平成24年７月調査	1,956	41.9	53.7	53.6	25.2	36.6	26.8	27.0	23.0	13.0	0.4	6.0	0.7	307.8
平成29年９月調査（うち20歳以上）	1,745	61.0	54.4	47.6	34.7	32.6	27.5	25.2	21.6	15.8	0.2	3.5	0.6	324.8
平成29年９月調査	1,765	61.1	54.3	47.6	34.6	32.4	27.6	25.1	21.5	15.7	0.2	3.5	0.6	324.2

（注１）平成18年12月調査までは、「電車や飛行機などの乗り物の中」となっている。

（注２）平成18年12月調査までは、「駐車場」となっている。

（注３）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

３　警察に対する要望

(1) 警察に力を入れて取り締まってほしい犯罪等

警察に特に力を入れて取り締まってほしい犯罪などは何か聞いたところ、「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」を挙げた者の割合が 59.9%、「殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪」を挙げた者の割合が 59.1%と高く、以下、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」（47.0%）、「不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪」（41.3%）、「誘拐、子どもの連れ去りやいたずら」（38.4%）などの順となっている。（複数回答、上位５項目）

性別に見ると、「不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪」を挙げた者の割合は男性で、「誘拐、子どもの連れ去りやいたずら」を挙げた者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」を挙げた者の割合は 70 歳以上で、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」を挙げた者の割合は 60 歳代、70 歳以上で、「不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪」を挙げた者の割合は 40 歳代、50 歳代で、「誘拐、子どもの連れ去りやいたずら」を挙げた者の割合は 30 歳代、40 歳代で、それぞれ高くなっている。　（図６、表６）

図６　警察に力を入れて取り締まってほしい犯罪等
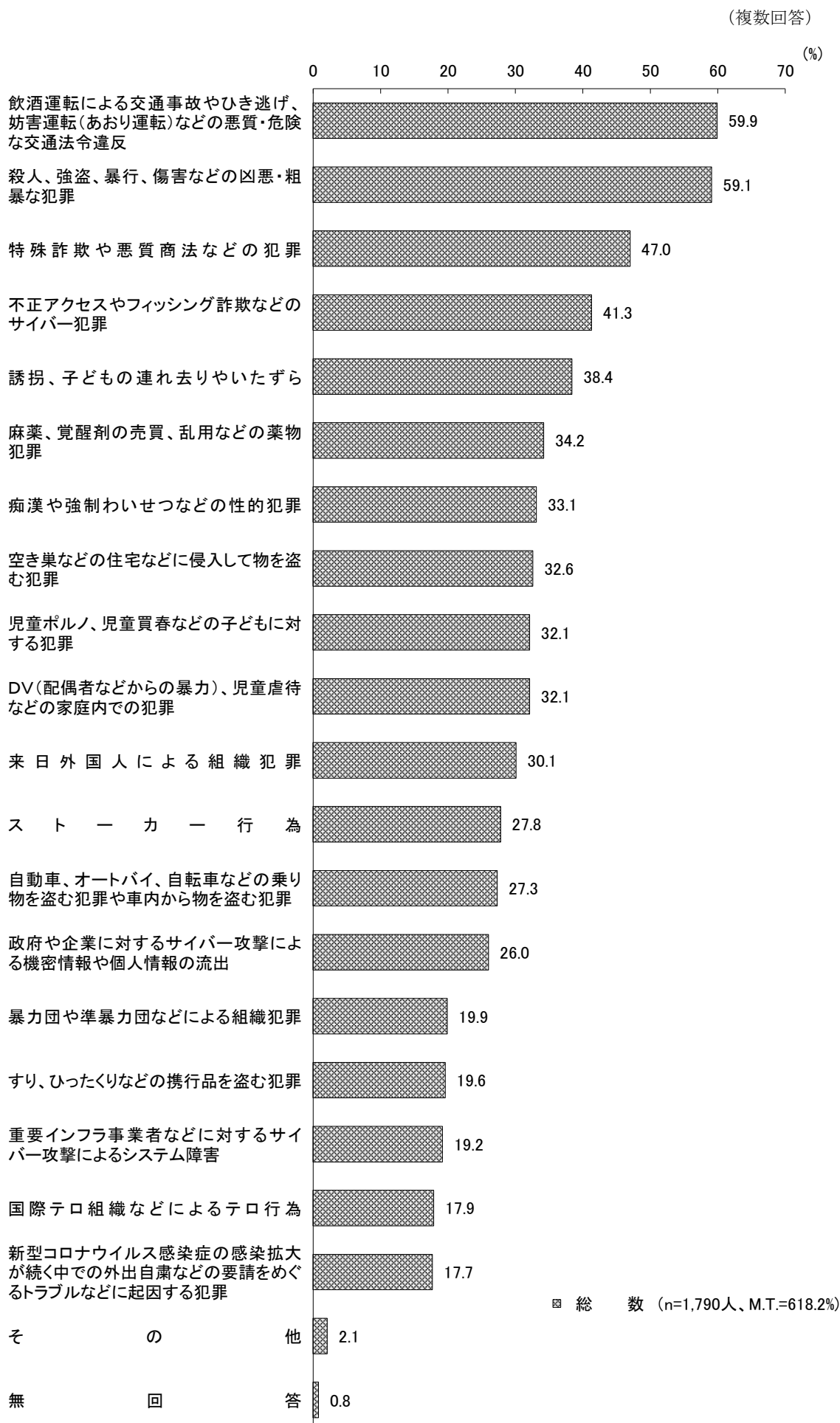
表６　警察に力を入れて

	該当者数	飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反	殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪	特殊詐欺や悪質商法などの犯罪	不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪	誘拐、子どもの連れ去りやいたずら	麻薬、覚醒剤の売買、乱用などの薬物犯罪	痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪	児童ポルノ、児童買春などの子どもに対する犯罪
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	59.9	59.1	47.0	41.3	38.4	34.2	33.1	32.6	32.1
〔都市規模〕										
大都市	515	61.7	60.2	44.7	43.1	40.4	35.9	35.9	30.7	33.6
東京都区部	116	65.5	57.8	46.6	42.2	40.5	27.6	34.5	25.0	40.5
政令指定都市	399	60.7	60.9	44.1	43.4	40.4	38.3	36.3	32.3	31.6
中都市	747	59.0	58.8	48.3	40.2	36.4	33.5	31.1	31.9	31.1
小都市	371	59.3	58.8	48.2	42.3	38.8	35.3	33.2	36.1	33.2
町村	157	59.9	57.3	45.2	38.2	40.8	29.9	33.1	33.8	29.3
〔性〕										
男性	865	57.7	60.2	49.0	44.6	33.1	36.0	28.7	32.4	26.8
女性	925	62.1	57.9	45.1	38.2	43.5	32.6	37.2	32.8	37.0
〔年齢〕										
18～29歳	163	50.9	53.4	30.7	39.9	33.1	24.5	35.6	13.5	32.5
30～39歳	226	53.5	55.8	34.1	45.6	50.9	27.9	39.8	29.6	37.6
40～49歳	299	60.5	57.9	44.1	46.5	44.5	33.8	34.1	28.1	37.5
50～59歳	277	60.6	58.1	50.5	50.5	37.2	39.4	33.6	31.4	25.3
60～69歳	310	61.9	61.3	53.2	44.5	34.5	38.4	29.0	34.5	33.9
70歳以上	515	63.7	62.1	53.8	29.9	34.2	35.1	30.9	41.9	28.9

表６－参考　警察に力を入れて

	該当者数	インターネットを利用した犯罪	殺人、強盗などの凶悪な犯罪	振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺（注１）	暴行、傷害などの粗暴な犯罪	飲酒運転、ひき逃げなどの悪質・危険な交通法令違反	誘拐、子供の連れ去りやいたずら	麻薬、覚せい剤の売買、乱用などの薬物犯罪	痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	ストーカー行為	空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪（注２）
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	2,097	23.4	55.9	32.4	54.1	40.0	58.7	31.3	36.9	28.0	58.5
平成18年12月調査	1,795	32.8	63.6	45.8	53.7	61.6	63.5	34.2	39.3	29.5	53.4
平成24年７月調査	1,956	35.1	50.1	43.2	47.3	54.3	44.3	40.2	35.7	32.2	42.9
平成29年９月調査（うち20歳以上）	1,745	51.2	51.1	49.0	44.0	43.2	42.5	40.2	38.3	37.2	36.4
平成29年９月調査	1,765	51.2	51.1	48.8	44.2	43.2	42.5	40.2	38.5	37.3	36.3

（注１）平成16年７月調査では、「いわゆる「オレオレ詐欺」や悪質商法などの詐欺」となっている。
（注２）平成18年12月調査までは、「住宅に入る空き巣などの犯罪」となっている。
（注３）平成18年12月調査までは、「自動車、オートバイなどの乗り物盗や車内の物を盗む車上ねらい」となっている。
（注４）平成18年12月調査までは、「すり、ひったくりなどの犯罪」となっている。
（注５）平成18年12月調査までは、「ヤミ金融事犯」となっている。
（注６）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

取り締まってほしい犯罪等

（複数回答）

DV（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの家庭内での犯罪	来日外国人による組織犯罪	ストーカー行為	自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪	政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出	暴力団や準暴力団などによる組織犯罪	すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪	重要インフラ事業者などに対するサイバー攻撃によるシステム障害	国際テロ組織などによるテロ行為	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中での外出自粛などの要請をめぐるトラブルなどに起因する犯罪	その他	無回答	計(M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
32.1	30.1	27.8	27.3	26.0	19.9	19.6	19.2	17.9	17.7	2.1	0.8	618.2
34.0	32.0	28.2	25.6	27.4	19.2	24.5	20.8	20.8	16.9	2.3	0.4	638.3
36.2	38.8	32.8	24.1	25.0	19.8	25.0	25.9	23.3	15.5	0.9	0.9	648.3
33.3	30.1	26.8	26.1	28.1	19.0	24.3	19.3	20.1	17.3	2.8	0.3	635.3
31.3	30.5	27.4	27.6	26.8	20.7	19.0	19.3	16.9	18.9	2.9	0.9	612.4
30.5	27.8	27.0	29.4	22.9	18.3	16.4	17.5	15.6	17.0	0.5	1.1	609.2
33.1	26.8	30.6	26.1	25.5	21.7	14.0	17.8	19.1	16.6	0.6	1.3	600.6
26.9	34.7	24.7	30.4	28.2	24.7	19.4	24.3	19.9	16.3	2.7	0.8	621.5
36.9	25.7	30.7	24.3	24.0	15.4	19.8	14.5	16.1	19.0	1.5	0.9	615.0
41.7	18.4	31.9	17.2	30.1	15.3	16.6	19.6	16.0	20.2	3.7	－	544.8
38.5	29.2	27.4	28.8	32.7	17.3	19.9	26.1	20.8	20.8	2.2	－	638.5
33.1	31.4	31.8	25.1	24.7	17.7	19.7	21.4	23.1	15.1	2.0	－	632.1
37.2	38.6	34.3	31.0	26.4	24.9	22.7	23.8	29.6	20.6	2.9	0.7	679.4
28.7	32.9	28.4	25.2	24.2	21.0	19.0	15.8	14.8	15.5	1.3	1.3	619.4
24.9	27.0	20.6	30.3	23.5	20.4	19.0	14.4	9.9	16.9	1.6	1.7	590.7

取り締まってほしい犯罪

（複数回答）

国際テロ組織などによるテロ行為	来日外国人による組織犯罪	自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪（注3）	暴力団による組織犯罪	すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪（注4）	ヤミ金融関連の犯罪（注5）	暴走族の共同危険行為や騒音運転などの暴走行為	不法投棄などの環境犯罪	銃器の所持や密輸・密売行為	その他	特にない	わからない	計(M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
21.1	※	41.3	※	45.6	24.8	39.6	26.8	22.8	1.1	1.1	0.8	644.3
21.6	※	36.2	※	39.4	28.1	32.9	28.5	23.9	0.6	1.6	0.3	690.5
※	※	31.3	※	34.5	22.9	31.7	※	※	1.0	2.8	0.5	550.1
32.7	32.2	27.9	27.1	26.5	23.0	※	※	※	0.7	1.9	0.5	605.7
32.7	32.0	27.9	27.1	26.5	23.0	※	※	※	0.7	1.9	0.5	605.5

(2) 取締り以外に力を入れるべき活動

犯罪の取締り以外に、犯罪被害を防ぐために、警察が、今後、特に力を入れるべき活動として、どのようなものを望むか聞いたところ、「街頭や施設などの公共の場所における防犯カメラの設置に対する支援」を挙げた者の割合が 51.6％と最も高く、以下、「制服警察官によるパトロール」（42.4％）、「各種相談や要望に応じる窓口などの充実」（39.4％）、「インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）」（38.4％）、「身近な場所で発生する犯罪などの情報の発信」（35.4％）、「ストーカーやＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの被害者の安全確保のための支援・関係機関との連携」（34.2％）、「サイバー犯罪や特殊詐欺などの最新の手口に関する情報発信や事業者などへの情報提供」（33.8％）、「１１０番通報に対する迅速な対応」（30.5％）などの順となっている。（複数回答、上位８項目）

性別に見ると、「各種相談や要望に応じる窓口などの充実」、「身近な場所で発生する犯罪などの情報の発信」、「ストーカーやＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの被害者の安全確保のための支援・関係機関との連携」を挙げた者の割合は女性で、「サイバー犯罪や特殊詐欺などの最新の手口に関する情報発信や事業者などへの情報提供」を挙げた者の割合は男性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「街頭や施設などの公共の場所における防犯カメラの設置に対する支援」、「制服警察官によるパトロール」を挙げた者の割合は 70 歳以上で、「インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）」を挙げた者の割合は 30 歳代から 50 歳代で、「ストーカーやＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの被害者の安全確保のための支援・関係機関との連携」を挙げた者の割合は 18～29 歳、30 歳代で、「サイバー犯罪や特殊詐欺などの最新の手口に関する情報発信や事業者などへの情報提供」を挙げた者の割合は 50 歳代で、「１１０番通報に対する迅速な対応」を挙げた者の割合は 60 歳代、70 歳以上で、それぞれ高くなっている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（図７、表７）

図７　取締り以外に力を入れるべき活動

（複数回答）

項目	総数（n=1,790人、M.T.=376.0%）(%)
街頭や施設などの公共の場所における防犯カメラの設置に対する支援	51.6
制服警察官によるパトロール	42.4
各種相談や要望に応じる窓口などの充実	39.4
インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）	38.4
身近な場所で発生する犯罪などの情報の発信	35.4
ストーカーやDV（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの被害者の安全確保のための支援・関係機関との連携	34.2
サイバー犯罪や特殊詐欺などの最新の手口に関する情報発信や事業者などへの情報提供	33.8
１１０番通報に対する迅速な対応	30.5
学校や地域などの社会教育の場での防犯指導	26.3
青少年の非行の防止	24.0
住民によるパトロールや自主的な防犯活動をしている団体への支援	18.0
その他	1.5
無回答	0.5

表７　取締り以外に力を入れるべき活動

（複数回答）

	該当者数	街頭や施設などの公共の場所における防犯カメラの設置に対する支援	制服警察官によるパトロール	各種相談や要望に応じる窓口などの充実	インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）	身近な場所で発生する犯罪などの情報の発信	ストーカーやＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの被害者の安全確保のための支援・関係機関との連携	サイバー犯罪や特殊詐欺などの最新の手口に関する情報発信や事業者などへの情報提供	１１０番通報に対する迅速な対応	学校や地域などの社会教育の場での防犯指導	青少年の非行の防止	住民によるパトロールや自主的な防犯活動をしている団体への支援	その他	無回答	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,790	51.6	42.4	39.4	38.4	35.4	34.2	33.8	30.5	26.3	24.0	18.0	1.5	0.5	376.0
〔都市規模〕															
大都市	515	52.4	44.3	39.8	40.2	33.6	35.0	31.3	29.7	24.5	24.9	19.4	1.6	0.4	376.9
東京都区部	116	51.7	44.8	39.7	46.6	31.0	37.1	37.1	23.3	19.0	23.3	19.0	0.9	-	373.3
政令指定都市	399	52.6	44.1	39.8	38.3	34.3	34.3	29.6	31.6	26.1	25.3	19.5	1.8	0.5	377.9
中都市	747	51.4	42.4	39.2	38.4	35.7	32.7	35.5	29.2	26.1	22.4	17.7	1.5	0.5	372.7
小都市	371	51.2	40.4	38.3	38.5	37.2	36.4	36.1	33.7	26.7	25.3	15.9	1.9	0.3	381.9
町村	157	51.0	40.8	42.0	31.8	35.0	34.4	28.7	31.8	31.8	25.5	19.7	0.6	1.3	374.5
〔性〕															
男性	865	50.8	42.1	36.6	39.7	31.6	30.1	37.3	28.6	25.9	22.9	19.0	2.3	0.3	367.1
女性	925	52.4	42.7	42.1	37.2	38.9	38.2	30.5	32.3	26.6	25.0	17.1	0.8	0.6	384.3
〔年齢〕															
18～29歳	163	43.6	27.0	39.3	38.7	26.4	49.7	30.7	24.5	23.9	20.9	11.7	1.2	-	337.4
30～39歳	226	50.0	32.7	40.7	45.1	36.3	40.3	37.2	28.3	36.7	22.1	15.5	1.3	-	386.3
40～49歳	299	46.5	43.8	42.5	49.8	32.8	33.8	37.1	27.4	26.8	20.1	17.1	1.0	0.7	379.3
50～59歳	277	52.7	40.1	36.8	52.0	37.2	34.7	47.7	26.4	23.5	20.2	18.8	1.8	0.4	392.1
60～69歳	310	50.6	41.0	40.0	39.0	37.1	33.9	34.5	35.5	23.9	29.0	19.0	2.3	0.3	386.1
70歳以上	515	57.9	52.8	38.3	21.0	37.3	27.0	23.5	34.4	25.0	27.0	20.6	1.4	1.0	367.0

表７－参考１　取締り以外に力を入れるべき活動

（複数回答）

	該当者数	制服警察官によるパトロール	街頭や施設等の公共の場所における防犯カメラの設置に対する支援	インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）	各種相談や要望に応じる窓口などの充実	地域で発生する身近な犯罪などについての情報の発信	学校や地域などの社会教育の場での防犯指導	青少年の非行の防止	１１０番通報に対する迅速な対応	住民によるパトロールや自主的な防犯活動をしている団体への支援	防犯に配慮した住宅の普及に向けた取組	その他	特にない	わからない	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成29年９月調査	1,765	48.3	45.3	42.4	41.5	38.8	38.4	35.8	32.2	31.3	16.1	0.4	2.1	1.0	373.6

（注）平成29年９月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和３年12月調査との単純比較は行わない。

表７－参考２　取締り以外に力を入れるべき活動

（複数回答）

	該当者数	制服警察官によるパトロール	青少年の非行の防止	１１０番通報に対する迅速な対応	地域で発生する身近な犯罪などの情報提供	学校や地域などの社会教育の場での防犯指導	各種相談や要望に応じる窓口などの充実	犯罪を未然に防止するための情報収集	住民によるパトロールや自主的な防犯活動をしている団体への支援	犯罪被害者に対する支援の充実	地域住民と連携した繁華街などの風俗環境浄化活動	インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）	その他	特にない	わからない	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成16年７月調査	2,097	51.1	43.2	40.7	40.0	37.1	32.5	28.8	21.6	19.7	17.8	12.2	0.9	1.8	1.7	348.9

（注）「あなたは、犯罪の取締り以外に警察が、今後、特に力を入れるべき活動として、どのようなものを望みますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

治安に関する世論調査

令和３年 12 月

（n＝1,790）

ここからは、治安についておうかがいします

問１．あなたは、現在の日本が、治安がよく、安全で安心して暮らせる国だと思いますか。（○は１つ）

（24.5）**１．**そう思う
（60.6）**２．**どちらかといえばそう思う
（ 9.9）**３．**どちらかといえばそう思わない
（ 4.0）**４．**そう思わない
（ 0.9）　無回答

問２．あなたは、ここ 10 年で日本の治安はよくなったと思いますか。それとも、悪くなったと思いますか。（○は１つ）

（ 8.5）**１．**よくなったと思う
（35.4）**２．**どちらかといえばよくなったと思う
（44.5）**３．**どちらかといえば悪くなったと思う
（10.1）**４．**悪くなったと思う
（ 1.5）　無回答

問３．あなたは、治安に関連して、いまの日本社会について、どのようにお考えですか。（○はいくつでも）

（54.1）**１．**人と人とのつながりが希薄となった
（33.0）**２．**国民の規範意識が低下した
（23.7）**３．**青少年の教育が不十分だ
（29.5）**４．**オンラインでの取引や業務におけるセキュリティ対策が不十分だ
（64.4）**５．**偽の情報を含め様々な情報がインターネット上で氾濫し、それが容易に手に入るようになった
（ 8.1）**６．**警察の取締りが不十分だ
（15.8）**７．**交番での警戒やパトロールをする制服警察官が少ない
（40.8）**８．**犯罪に対する刑罰が軽い
（21.9）**９．**犯罪を防ぐための制度や警察の体制が不十分だ
（ 3.1）**10．**その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿
（ 1.3）　無回答　（M.T.=295.6）

問４．新型コロナウイルス感染症拡大やデジタル化の進展などにより社会が変化する中、あなたが、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安になる犯罪などは何ですか。（○はいくつでも）

（43.5）**１．**殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪
（24.4）**２．**すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪
（39.6）**３．**空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪
（34.7）**４．**自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪
（25.4）**５．**誘拐、子どもの連れ去りやいたずら
（24.4）**６．**児童ポルノ、児童買春などの子どもに対する犯罪
（23.9）**７．**痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪
（21.6）**８．**ストーカー行為
（25.2）**９．**麻薬、覚醒剤（かくせいざい）の売買、乱用などの薬物犯罪
（28.2）**10．**新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中での外出自粛などの要請をめぐるトラブルなどに起因する犯罪
（26.0）**11．**ＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの家庭内での犯罪
（52.3）**12．**不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪
（31.2）**13．**政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出
（22.0）**14．**重要インフラ事業者などに対するサイバー攻撃によるシステム障害
（52.6）**15．**特殊詐欺や悪質商法などの犯罪
（50.2）**16．**飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反
（ 9.9）**17．**暴力団や準暴力団などによる組織犯罪
（24.6）**18．**来日外国人による組織犯罪
（12.8）**19．**国際テロ組織などによるテロ行為
（ 0.7）**20．**その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿
（ 0.8）　無回答　（M.T.=574.1）

次のページの 問５ に進んでください

問５．あなたが、自分や身近な人が犯罪に遭うかもしれないと不安になる場所はどこですか。（○はいくつでも）

(47.9) **１**．繁華街
(25.8) **２**．駅
(50.7) **３**．道路上
(37.0) **４**．電車、バス、飛行機などの乗り物の中
(18.0) **５**．駐車場、駐輪場
(16.5) **６**．公園
(20.4) **７**．自宅
(53.9) **８**．インターネット空間
(1.4) **９**．その他（具体的に→） ________
(2.5) 無回答 (M.T.=274.0)

問６．あなたが、警察に特に力を入れて取り締まってほしい犯罪などは何ですか。（○はいくつでも）

(59.1) **１**．殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪
(19.6) **２**．すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪
(32.6) **３**．空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪
(27.3) **４**．自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪
(38.4) **５**．誘拐、子どもの連れ去りやいたずら
(32.1) **６**．児童ポルノ、児童買春などの子どもに対する犯罪
(33.1) **７**．痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪
(27.8) **８**．ストーカー行為
(34.2) **９**．麻薬、覚醒剤（かくせいざい）の売買、乱用などの薬物犯罪
(17.7) **10**. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中での外出自粛などの要請をめぐるトラブルなどに起因する犯罪
(32.1) **11**. ＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの家庭内での犯罪
(41.3) **12**. 不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪
(26.0) **13**. 政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出
(19.2) **14**. 重要インフラ事業者などに対するサイバー攻撃によるシステム障害
(47.0) **15**. 特殊詐欺や悪質商法などの犯罪
(59.9) **16**. 飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反
(19.9) **17**. 暴力団や準暴力団などによる組織犯罪
(30.1) **18**. 来日外国人による組織犯罪
(17.9) **19**. 国際テロ組織などによるテロ行為
(2.1) **20**. その他（具体的に→） ________
(0.8) 無回答 (M.T.=618.2)

問７．あなたは、犯罪の取締り以外に、犯罪被害を防ぐために、警察が、今後、特に力を入れるべき活動として、どのようなものを望みますか。（○はいくつでも）

(42.4) **１**．制服警察官によるパトロール
(30.5) **２**．１１０番通報に対する迅速な対応
(39.4) **３**．各種相談や要望に応じる窓口などの充実
(26.3) **４**．学校や地域などの社会教育の場での防犯指導
(33.8) **５**．サイバー犯罪や特殊詐欺などの最新の手口に関する情報発信や事業者などへの情報提供
(35.4) **６**．身近な場所で発生する犯罪などの情報の発信
(24.0) **７**．青少年の非行の防止
(34.2) **８**．ストーカーやＤＶ（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの被害者の安全確保のための支援・関係機関との連携
(51.6) **９**．街頭や施設などの公共の場所における防犯カメラの設置に対する支援
(18.0) **10**. 住民によるパトロールや自主的な防犯活動をしている団体への支援
(38.4) **11**. インターネット空間におけるパトロール（サイバーパトロール）
(1.5) **12**. その他（具体的に→） ________
(0.5) 無回答 (M.T.=376.0)